

応援!

品川ゆかりの文化芸術

# 特定非営利活動法人 雅楽道友会



今号では千年以上の歴史を持ち、日本の古典音楽としてユネスコの世界遺産「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」にも掲載され、外国でも非常に高く評価されている雅楽を、継承・普及している雅楽道友会をご紹介します。

## ■ 雅楽は世界最古の音楽の1つ

起源は約三千年前の中国。古代中国では竹の長さをもとに三分損益して十二音が算出され、その十二音をもとに、「儒教の儀式」のための雅楽が誕生しました。

漢の時代になるとシルクロードを通してインドやペトナムなどから様々な音楽が中国にも流入し、雅楽は融合しながら、最終的に奈良時代に日本まで到達。現在では雅楽は古典音楽と分類されますが、当時としては最先端の音楽でした。

日本に入ってきた雅楽は、平安時代に日本古来の儀式音楽や舞踏などを取り入れながら、日本人の感覚に馴染むように改変され、現代の雅楽に繋がるものへと整理統合されました。そして幾度か廃絶の危機を乗り越え、約千三百年間連続と現代まで受け継がれ、「源氏物語」や「枕草子」にも描かれた歌舞や器楽が今も演奏されています。



大太鼓・大鉦鼓(だいしょうこ)

## ■ 本物の雅楽を伝える

昭和42年(1967年)、元宮内庁楽部楽師 故・園廣教(そのひろのり)を中心に有志が集い、民間への雅楽の普及および技術向上を目的とし雅楽道友会が発足。初代会長となった園は、志ある者を内弟子として育て、民間で初めての雅楽を専門職とする集団を作り上げました。内弟子であった楽師を中心に、古典の伝承を指針に、演奏活動や会員育成、成田山新勝寺や神奈川県の雅楽など各地の雅楽団体の指導に取り組み、その活動は平成12年(2000年)より品川区に拠点を移し継続されています。雅楽には多くの楽器、装束が必要となるため維持保管にも努め、演奏技術の一環と考え、笙、箏、篳篥の製作も行っています。



元宮内庁楽部楽師 園廣教



第一回雅楽道友会演奏会・園廣教記念(きりあんだホール)

## ■ 品川を拠点に活動を広げて

平成30年(2018年)までの間、年に一度品川区立総合区民会館きりあんにて「たけの音」という演奏会を続けてきました。

例年の公演として、港区乃木神社において10月13日(乃木希典将軍の月命日)に行われる管絃祭に出演。下神明天祖神社(品川区二葉1)の境内(榎前(かやさき)の庭)で年3回(3、7、11月)無料で「神明雅楽」公演を行っています。

令和2年(2020年)には、しながわ観光協会、品川浦田王洲運河ルネサンス協議会と協力し、船上での雅楽演奏「品川船楽」を催行。目黒川や天王洲ピア、東京湾お台場で雅楽(舞楽)を演奏しました。

令和3年(2021年)には福島県、令和4年(2022年)には宮城県で、コロナ禍により演奏の場所及びその伝承の機会を失っている民間の雅楽団体に声をかけ、全国に散在する雅楽の共演者を通して、広く雅楽が普及する事を目指し「雅道の友」として公演を実施。

また、本年3月に喜多能楽堂(品川区上大崎4)改修記念公演として、「能楽×雅楽」公演を実施するなど、地域やジャンルを超えて交流・活動の幅を広げています。



品川船楽より(東京港) 屋形船:船清



喜多能楽堂新装開場記念「雅楽×能楽」～伝統の交響～(撮影 前島写真店)

## ■ 地域で文化を継承する

日本は古くから地域のコミュニティーで繋がり、個人の親だけでなく地域が一体となり子どもを育てていく一つの手段として、伝統文化の伝承という方法がありました。下神明天祖神社の協力のもと、平成15年度(2003年)から当時の荏原第三中学校で、平成24年度(2012年)からは豊葉の杜学園雅楽部で指導をしています。

また昨年からさらに広く門戸を開き雅楽道友会に「童舞の部」を設け、地域を問わず幅広く舞人を募集。童舞の部では舞楽の「迦陵頻(かりようびん)」と「胡蝶(こちょう)」を指導。こども達は、装束をつけ本番の舞台に挑んでいます。



胡蝶



迦陵頻

## 参加者の声

### 40代 横田玲佳さん

ー参加のきっかけは？  
夫の紹介です。元々音楽教育関係の仕事をしていたので。

ー雅楽の魅力とは？  
千年以上も前から不変のもの(楽器・装束・曲)があること。屋外での演奏では、鳥の鳴き声や風の音など自然と溶け合いスーッと体全体に音が

入ってくる瞬間、鳥肌が立ちます。西洋音楽との違いを知る楽しさもあります。  
ー夢や目標は？  
グローバル社会である今、世界も視野に雅楽の美しさを共感できる場、人を増やしていくこと。まずは、地道に演奏技術向上に努めます。



豊葉の杜学園雅楽部より

### 7年生 女子

音を合わせることができたときや、間違えずに吹けたときに達成感があります

### 8年生 男子

聴いている人の心を落ち着かせることができたいと思います

### 5年生 女子

めずらしい衣装を着ることができそうです!



合奏稽古の様子

## 会員募集

「何処で習えるのかわからない」、「難しいのでは」と思われる方が殆どだと思いますが、品川区には気軽に雅楽を習える会があります。伝統芸能の継承に関心のある方がおられましたら、雅楽道友会までご連絡ください。稽古としては日曜日の合奏稽古をはじめ、週に一度のペースで吹物(管楽器)、舞の稽古などを行っています。

お問合せ

特定非営利活動法人 雅楽道友会

〒142-0042 東京都品川区豊町4-17-3

☎ 03-3783-2371 ✉ info@gagaku.com

雅楽道友会  
ホームページ▶



## 今後の公演予定

無料・申込不要の公演もございます。  
お気軽にご来場ください。

6/26  
本

6/27  
金

源氏前小学校雅楽鑑賞会  
(中延6-2-18)

7/26  
土

文月神明雅楽(乞巧奠) 18:00~  
下神明天祖神社境内(二葉1)  
披露: 星と森披露講習会との共演  
舞楽: 右方 長保楽 右方 還城楽

※雨天時は  
7/27(日)

9/2  
火

喜多能楽堂雅楽鑑賞会  
(上大崎4-6-9)

9/7  
日

北澤八幡神社 19:00~20:00  
(世田谷区沢3-25-3)  
神前神楽: 悠久の舞 舞楽: 左方 還城楽 右方 胡蝶(童舞)

9/15  
月・祝

横須賀美術館 16:00~  
(神奈川県横須賀市鴨居4-1)

9/21  
日

下神明天祖神社奉納雅楽  
管絃: 越天楽 神前神楽: 浦安の舞  
舞楽: 左方 迦陵頻 右方 未定

10/6  
月

乃木神社管絃祭 (港区赤坂8-11-27)  
管絃: 夜半楽 予定  
舞楽: 左方 還城楽 右方 退走虎(たいそうとく)

10/19  
日

予定 成田山新勝寺定期講演会 助演  
(千葉県成田市成田1)  
管絃: 杏越調音取 賀殿殿 武徳楽 舞楽: 陵王

11/30  
日

霜月神明雅楽 18:00~(予定)  
下神明天祖神社境内(二葉1)  
舞楽: 左方 還城楽 右方 退走虎

※公演の詳細は雅楽道友会ホームページでご確認ください。